

ベガルタ仙台が宮城県に与えた経済効果について

1 概要

ベガルタ仙台・市民後援会が実施したアンケート調査^{※1}やベガルタ仙台からのヒアリングをもとに、2013シーズンのベガルタ仙台J1リーグホームゲーム^{※2}（ヤマザキナビスコカップ1試合、アジアチャンピオンズリーグ3試合を含む）の開催が宮城県内に与えた経済効果^{※3}を推計した。

推計に当たっては、観客動員実績をもとに一試合当たりの観客数を14,011人とし、ホームゲーム開催時の観客消費による経済効果を宮城県産業連関表^{※4}を用いて算定した。

推計の結果、ゲーム開催による観客の入場料、交通費、飲食費やグッズ購入等による直接効果が約14億円、直接効果から生じる各産業への波及効果（1次、2次）が約9億円と推計され、合わせて約23億円の経済効果が見込まれる。2012シーズンの経済効果を下回った要因としては、観客数の減少等が考えられる。

2 推計結果

区 分		2013シーズン	2012シーズン	増減（増減率）
前提条件	試合数	21試合	21試合	0試合（0%）
	年間観客数	294,222人	316,812人	▲22,590人（▲7.1%）
	一試合平均観客数	14,011人	15,086人	▲1,075人（▲7.1%）
	観客一人当たりの消費額（日帰り客）	4,612円	4,704円	▲92円（▲2.0%）
経済波及効果 A+B		23億円 一試合当たり 1.1億円	25億円 一試合当たり 1.2億円	▲2億円（▲8.0%）
直接効果 A		14億円	15億円	▲1億円（▲6.7%）
1次・2次波及効果 B		9億円	10億円	▲1億円（▲10.0%）
誘発される雇用者数		214人	237人	▲23人（▲9.7%）

3 その他の経済効果

ホームゲーム開催による経済効果以外にも、以下をはじめとする各種効果が見込まれる。

①シティセールス効果

テレビや新聞などマスメディアを通じ地域の知名度が向上

②クラブ運営による消費効果

スタジアム使用による消費効果

③ビジター（対戦）クラブや取材メディアによる消費効果

来県するビジタークラブの選手や帯同スタッフ、取材メディアの飲食や宿泊などによる消費効果

④選手等の居住による消費効果

選手等が、県内に居住することによる消費効果

- ※1 平成 25 年 10 月 19 日(土)のホームゲーム(対名古屋グランパス戦)において、観客一人当たりの消費額、年齢層、居住地、交通手段等を調査。有効回答は 423 件(当日の観客数 15,178 人、回答率 2.8%)。
- ※2 ホームゲーム(ユアテックスタジアム仙台で 20 試合、宮城スタジアムで 1 試合)
- ※3 ゲーム開催による観客の消費(直接効果)は、飲食やグッズなどの原材料の供給を通じて他の産業の生産にも波及する(第一次効果)。また、直接効果と第一次効果によって生み出された雇用者所得が消費に回ることにより、さらに生産を誘発する(第二次効果)。これらを合計したものが経済効果。
また、こうした経済効果により、多くの雇用が維持されているものと考えられる(誘発される雇用者数)。いずれも計算モデルに基づく推計値である。
- ※4 産業連関表は、産業相互間及び産業・最終消費者間の取引を一覧表にまとめたもので、その表から導き出される係数を用いて、経済効果を分析することが可能。なお、平成 17 年の産業連関表が最新である。

(参考) 経済効果の年次推移

区 分		2013シーズン	2012シーズン	2011シーズン	2010シーズン
前提条件	試合数	21 試合	21 試合	19 試合	21 試合
	年間観客数	294,222 人	316,812 人	283,943 人	330,287 人
	一試合平均観客数	14,011 人	15,086 人	14,944 人	15,728 人
	観客一人当たりの消費額(日帰り客)	4,612 円	4,704 円	4,921 円	4,671 円
経済波及効果 A+B		23 億円 〔一試合当たり 1.1 億円〕	25 億円 〔一試合当たり 1.2 億円〕	23 億円 〔一試合当たり 1.2 億円〕	25 億円 〔一試合当たり 1.2 億円〕
直接効果 A		14 億円	15 億円	14 億円	16 億円
1 次・2 次波及効果 B		9 億円	10 億円	9 億円	9 億円
誘発される雇用者数		214 人	237 人	215 人	236 人

区 分		2009シーズン	2008シーズン	2007シーズン	2006シーズン
前提条件	試合数	25 試合	22 試合	24 試合	24 試合
	年間観客数	328,001 人	314,653 人	352,432 人	346,868 人
	一試合平均観客数	13,120 人	14,302 人	14,685 人	14,453 人
	観客一人当たりの消費額(日帰り客)	4,039 円	4,284 円	4,543 円	4,469 円
経済波及効果 A+B		23 億円 〔一試合当たり 0.9 億円〕	23 億円 〔一試合当たり 1.0 億円〕	27 億円 〔一試合当たり 1.1 億円〕	26 億円 〔一試合当たり 1.1 億円〕
直接効果 A		14 億円	13 億円	16 億円	16 億円
1 次・2 次波及効果 B		9 億円	10 億円	11 億円	10 億円
誘発される雇用者数		211 人	205 人	243 人	236 人